

大豆島地区住民自治協議会だより

2024年1月
NO.50



大豆島地区住民自治協議会スローガン まめやか大豆島 ふれあう笑顔



ホームページ www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/mamejima/473994.html (長野市 HP 内)
ブログ <http://mamejima.naganoblog.jp/>

ながのご縁を
信都・長野市

発行者：大豆島地区住民自治協議会



謹 賀 新 年

本年もよろしくお願ひ申し上げます



「まめっ子縁日」大盛況！！



7月29日（土）に4年ぶりの甚句まつりが実施され、「まめっ子縁日」も同じく久しぶりのうれしい開催となりました。当日は用意したチケットも早々に完売し、待ちに待った子どもたちや手を引かれながらの幼い子と保護者が大勢参加してくれました。

子ども育成部会の役員も入れ替わり、以前の様子を知る役員が中心になって企画・制作に奔走しました。5・6年生のまめっ子リーダーの存在も大きく、縁日での各お店や総合市民センター内の様々な運営に欠かせない存在になり頼もしい姿を見せてくれました。

来年の「まめっ子縁日」も楽しい催しになるよう、役員一同気持ちも新たにしたい一日でした。

エアートランポリン
低学年以下専用



大勢のご参加ありがとうございました



チケット完売！



かき氷・ボールすくい 他
販売も大忙し



ビンゴ大会 会場満員！



合同防災防災訓練(9月30日)を行いました



今年度は新型コロナウイルス感染症関係が改善されたことから、前年度より参加人員を多くして防災訓練を実施しました。

各区での訓練は水害を想定し、災害対策本部の設置訓練、防災無線の放送訓練、トランシーバーによる情報伝達訓練、土嚢の取扱等の訓練を行いました。

大豆島公園では、防災施設（防災倉庫・防災トイレ・かまどベンチ）の見学・炊き出しの実地訓練のほかに、

鶴賀消防署東部分署の指導により「放水体験」と「煙体験」の体験型訓練を実施しました。

その後市民センター多目的ホールで防災講話をお聞きしました。

【講話内容】

講師 長野市消防局 鶴賀消防署 東部分署 分署長 青柳 修司 様

演題 「大規模風水害時にできること(自主防災組織の可能性…)」



大豆島地区戦没者慰霊祭を更級神明大神社慰霊碑にて執り行われました

10月13日(金)、ご遺族、ご来賓及び区長会約30名の参列のもと、武井神社宮司の「慰霊の祝詞」の奏上により、戦争で亡くなられた方々に追悼の意を捧げ、平和を祈念いたしました。

里山ファン支援事業

この事業は令和2年度より中山間地域の里山の恵みと魅力を共有し、協働で同地域のコミュニティーを担う活動として新たに始めた長野市が推進する事業です。

本年度も、大岡地区で春・秋2回の竹林整備のお手伝いを行いました。竹林の日当たりを良くするため、竹を伐採して片付ける作業に汗を流しました。終了後は参加した大岡地区の皆様と懇談し、連帯感も醸成されました。



「まちづくり推進協議会総会」

令和5年度まちづくり推進協議会の総会を7月21日(金)に開催しました。

協議事項は次のとおりです。

1. 令和4年度活動報告について
2. 令和5年度役員改選について
3. 「エムウェーブ南産業用地開発」について
4. 「広域ごみ焼却施設建設に伴う地区要望」の進捗状況について



- 5. 「旧清掃センター跡地の埋設廃棄物と公園整備」について
- 6. 地区要望 7-1 「まちづくりにつながる事業」のうち未実施事業の早期実施
 - 大豆島小学校の環境整備について・優先的に校舎の全面改築
(令和4年度に全面改修を前提に、「耐力度調査」を行った結果報告と今後の対応について)

上の協議事項「3」「4」「5」「6」について概要報告いたします

3: 「エムウェーブ南産業用地開発」について

- ・長野市商工労働課より、開発地の面積や位置などが航空写真で示され、開発の趣旨、事業方法、これまでの経過、今後の予定(案)について説明を受けました。
 - ・今後の予定(案)では、令和5年度での事業として農振除外～開発行為許可申請とし、令和7年度から立地事業者の建築工事が進められて令和9年度から事業所が稼働としています。
- なお、今後開発地区内の道路配置や交差点の協議等計画の細部を詰め、地区への説明など進めていくとしています。

4: 「広域ごみ焼却施設建設に伴う地区要望」の進捗状況について(通称55項目と呼ばれているものです)

進捗状況集約表(件数の報告)

() 内数字は、一部重複

要望事項	項目数	進捗状況			
		進行中	継続	実施無	完了
1. 道路改良関係	17	(6)	5	1	(6)
2. 地域公民館整備関係	12			2	10
3. 治水施設整備関係	4	1			3
4. 周辺整備関係	5	2		1	2
5. 公園整備関係	5		1		4
6. 防災設備関係	4				4
7. その他	8	(1)	1	3	(4)
合計	55	(10)	7	7	(33)

5: 「旧清掃センター跡地の埋設廃棄物と公園整備」について

- ・最初に事務局より、これまでの経緯と対応について説明を致しました。
 - ・本年度の長野市からの回答は次のとおりです。
- 【令和4年11月に実施された埋設廃棄物状況調査の結果報告と今後の見通しについて】(報告の要約)
- ・埋設廃棄物の調査(試掘調査3地点)を行った結果の比重及び組成分析結果は以下のとおり。

位置	比重	組成(%)					
		可燃物	プラスチック	ガラス	金属	コンクリートガラ	土
3地点平均	1.50	3.95	3.05	7.53	1.62	8.02	75.83

- ・調査結果の総表で、処分方法については廃棄物と土が混入しており、分別が困難であるため「廃棄物混じり土(汚泥)」として一括して処分することが妥当であるとの説明でした。
 - ・今後の対応
調査結果を参考にし、以下のとおり実施を予定している。
- ① 基本設計の実施(令和5年度実施予定)
運搬・処分、掘削、仮設、復旧の方法等、効率的に実施できる方法を検討し、測量調査業務も行い、安全かつ適正な工事方法を検討し撤去費用全体の概算金額を算出。
 - ② 詳細設計の実施(令和6年度以降)
基本設計の成果から撤去に係る期間の決定後、詳細設計を実施。
 - ③ 埋設廃棄物撤去の実施、財政状況等を勘察し、適切な時期に実施。

市としては、これまで大豆島地区の皆様と築き上げてまいりました信頼関係を何よりも大切に考え、今後とも丁寧な説明と協議を重ねながら、真摯に対応してまいります。

6. 地区要望 7-1 大豆島小学校の環境整備について

- ・長野市教育委員会事務局総務課より資料に基づき説明を受けました。
- ・本議題は、昨年度に長野市学校施設長寿命化計画により実施した「耐力度調査」の結果の報告を受けたものです。
- ・結果においては、長寿命化改修（大規模改修）ではなく、改築（建替え）の方向に進むことが適当であることを確認したとの内容でありました。

また、今後については改築に向けて諸課題を整理（事業費、施工方法、西校舎を含めた整備方針、県道大豆島東和田線の拡幅、他の公共施設の整備のタイミングなど）するとのことでありました。

大豆島に 咲かせよう 思いやりの花

第52回大豆島地区人権同和教育推進住民大会 11月12日（日）

恒例のこの大会は、あらゆる差別や偏見のない明るく住みよい大豆島地区を目指し、地域の皆さんに人権について考えていただく機会として半世紀にわたり続いている歴史ある大会です。今年度は通常内容で開催し、人権教育標語は大豆島小学校・犀陵中学校の優秀賞作品と入選作品の31点が紹介され、当日は優秀賞の表彰を行いました。また4年ぶりに小学校の3年生と5年生、東高校の先生にも参加していただき、中学校の人権委員会の生徒さんの発表など賑やかな大会となりました。講演は長野清泉女学院短期大学の小松仁美先生に「ストリートチルドレンと呼ばれる子どもたちとその支援」と題しお話しいただき、貧困が生む差別について考えることができました。

〔教育標語優秀賞表彰〕

3年生

〔実践発表〕

5年生



フードドライブ 食品・日用品の提供

ありがとうございました

フードドライブは各家庭で食べきれない食品を持ち寄り、それを必要とされる方に寄付する取組です。今年度は8月28日（月）～8月31日（木）、11月23日（木・祝）に行い、29名の方から食品226点、お米570㌔、日用品3点の提供をいただきました。



提供品は、長野市社会福祉協議会「まいさぽ長野市」にお届けし、生活にお困りの方にお渡しいただくことになりました。大豆島地区住民自治協議会では、今後もフードドライブ活動を行っていきますので、引き続きご協力お願いいたします。

